

2013 年 1月 話題広告賞

謹賀新年・創業百二十年

お陰さまで、この創業百二十年、195名の社員とも迎えることができました。当社が、永きに亘って経営の肝としてきた規範に、「マカしく露堂たるべし」があります。「露堂々」は、「明々」と並んで、「何ひとつ隠すことなく堂々と露わっていて、はっきりと見えること」の禅語で、ここに掲げたのは江戸時代後期の俳僧松月庵の庵号。私たちの身の廻りに咲く野花や小さな虫たちです。それぞれの宿命のままに、照らしたいのちをせ一杯、けなげに堂々と生きているではないか、とも教えられ。

当社の経営資源の果、その実が菓子になつて輸入されると、品質表示の原材料名には、「栗(露堂)」と表示しています。一方、今の食品衛生法では、外国産輸入栗であっても単に「栗」でよいとされています。このたった二文字、「露堂」とを明らかに表示するためには、華舌に巧くがたい困難の克服があつてのことと察察いただければ幸いです。信州小布施に発した栗菓子のかす。

広く全国のご愛顧にお応えしながら、これからも誇りをもつ堂々の精進を続けますので、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

平成二十五年 年頭

創業明治26年 栗菓子 竹風堂
長野県上田市小布施町973
026(047)2026
http://chitudo.com

池田 日本のおわり 博物館 栗菓子 白石屋
池田 日本のおわり 博物館 栗菓子 白石屋
池田 日本のおわり 博物館 栗菓子 白石屋

「露堂々」は登録商標をわずすみで、これを真名とする栗菓子ではできておりませんが、いずれの日かお目を見得をいただくべく前進中です。

2013年1月3日付 15段

株式会社 竹風堂 [広告会社 ながのアド・ビューロ / 制作 竹風堂企画室]